

景観の現況把握

景観を構成する要素はさまざまですが、羽咋の景観を構成する要素は、自然景観、歴史・文化的景観、まちなみ景観に分類できます。

また、まちなみ景観は住宅地（集落）、商工業地、公園、道路などの景観に分けられます。

(1) 自然景観

主として海、河川、農地、丘陵地によって構成される景観。

千里浜海岸

日本で唯一、車で走行できるなぎさドライブウェイ。沈む夕日がロマンチックです。



羽咋川

ゆったりと日本海に水が流れる景観は、心を和ませています。

田園風景

ほ場整備された田園から、眉丈山系を望む眺望は雄大さを感じます。





粟生のダイコン畑

広々とした畑地は、能登有料道路からの景観にも貢献しています。

邑知平野

邑知平野と眉丈山系を望む眺望は緑豊かな景観です。



神子原の棚田

山間部の棚田の風景には、なつかしさを感じ、心が和みます。

菅池町遠景

中山間地の山あいの風景は日本の原風景です。





永光寺川

自然と調和された川、遊歩道には、四季折々の樹木が植えられています。

邑知潟

邑知大橋から見た、邑知潟は、水がゆるやかに流れ、眉丈山系を望む雄大な自然景観です。



上中山の柿木畑

柿木畑と干し柿小屋の景観は、なつかしさを感じ、心が和みます。

長手島遠景

青田と白砂青松の長手島と青い日本海の雄大な自然景観を醸し出しています。



鹿島路のタブの木
羽咋市指定特別天然記念物。
シンボリックな存在であり、引
き続き保護していきます。



一ノ宮・滝海岸
日本海に突き出た岩場は、絶
好の海水浴場です。また、白
山の眺望もできます。

耕作放棄地
滝町地内の国道 249 号沿い
の耕作放棄された田は、日本
海の眺望を見苦しくしてい
ます。



妙成寺遠景
中世から変らぬ田園風景と五
重塔。後世まで残したいもの
です。

(2) 歴史・文化的景観

社寺、遺跡・史跡、旧街道など歴史的要素による景観、あるいは文学、芸能、祭りなどにちなむ景観。

気多大社

創建二千百年といわれており、本殿背後には、約一万坪の原生林があり、歴史の古さを物語っています。



一ノ宮旧街道

かつての外浦街道の宿場町として発達しました。その面影が、現在でもみられます。

妙成寺

10棟の建造物が国の重要文化財に指定されています。中でも、自然に囲まれた五重塔の美しさは圧巻です。





永光寺の参道

雑木林や川の自然と調和した参道は、趣があり心を和ませてくれます。

羽咋神社

境内にある樹齢六百年の市天然記念物のケヤキは、歴史の古さを物語っています。



川渡し神事

松明（たいまつ）により川面に浮き上がる船影が幻想的で、独特の雰囲気醸し出しています。

唐戸山神事相撲

約二千年にわたり継承されている神事相撲は、今後も後世に伝えていかなければならぬ伝統行事です。





おいで祭り

きびしい北国の寒さをしのぎ、春をつげる神の使者として沿道の能登各地の人々に親しまれています。

各地の獅子舞

それぞれの地域で、独自の獅子舞がみられます。伝統が受け継がれていることを感じさせます。



飯山町旧街道

かつての内浦街道の宿場町。古い町家が、道路の両側に建ち並んでいます。

(3) まちなみの景観

主として建物群によって構成される住宅地、商業地、工業地あるいは集落地などの市街地の景観や道路、公園などの都市基盤施設、公共施設によって構成される景観。

<住宅地>

羽咋の町家
古い町家が、市街地の中に点在していますが、維持保存の困難化が懸念されます。



千里浜ニュータウン
新市街地は、道路や公園を計画的に整備されたものであり、良好な低層住宅地が形成されています。

農村集落（山間部）
昔ながらの素朴な里山風景が、郷愁を誘います。



<商・工業地>



羽咋駅前（西口）

羽咋の玄関である駅前広場には、U F O形の照明や擬音彫刻や花壇などが点在していますが、そのデザインには統一感がありません。

パセオ通り

統一的な景観に整備されていますが、駅前商店街との連携と地区拠点としての顔づくりが必要です。



駅前商店街

歩行者スペースが不十分であり安全性の確保とパセオ通りとの連携が必要です。

国道415号沿線（石野町）

背が高く、表示面積の大きい広告物が宝達丘陵地の稜線をさえぎっています。また、電線が目につきます。





中央通り商店街

パセオ通りとの交差点には、その空間を利用した整備がされていますが、まちなみ全体に魅力が足りません。

新保工業団地

大型の工場用地として造成された敷地が、管理の行き届かない状態で放置されています。



三ツ屋工業団地

大型の工場が相次いで建設されましたが、計画的な整備と農地景観との調和が必要です。

寺家工業団地

道路が広く、その位置も計画的に整備された工業団地です。





久世ペローズ取付道路
国道 249 号から工場までの取付道路の桜並木のトンネルが景観上評価されます。

北陸銀行羽咋支店
国道 249 号よりセットバックすることにより、緑地空間をとり、景観の向上に貢献しています。



休暇村能登千里浜
既存樹木や地形をうまく利用し、緑豊かな周辺環境と調和しています。



鹿島路公民館

この地域によく見られるアズマ建ちをモチーフにデザインされたもので、シンボリックな存在です。

神子原農産物直売所

地域の活性化のための施設として建設されましたが、周囲の自然環境に調和していません。



クリンクルはくい

妙成寺五重塔の後背地に建設されスカイラインをさえぎっているとともに外壁色が周囲と調和していません。

ひばりヶ丘住宅

昭和40年～42年に整備された住宅団地です。老朽化とともに沿道の景観を阻害する要因となっています。





農村集落（平野部）

水路や、屋敷林がある昔ながらの景観を残した落ち着いた集落があります。

下曽祢の一角
アヅマ建ちの家や蔵の多く残っている景観が風情を醸し出しています。



漁村集落（滝）

細い坂道と黒い屋根瓦の家並みが、特有の美しい景観を形成しています。

漁村集落（柴垣）
近年は、民宿村として発展しました。防風のためのブロック塀が景観を損ねています。





コスモアイル羽咋

個性的なデザインで存在感がありますが、その色彩は落ち着いた雰囲気を出しています。

ユーフォリア千里浜

既存の松林を切り開いて建設にされましたが、周辺環境に溶け込んでいます。

